

令和4年度 GIGA校内研修 実践報告

学校名 (小松市立第一小学校)

月	研修テーマ[研修形態]	担当	関連する行事等
4月	・GIGAスクール構想の実現に向けて ・Qubena研修 ・SKYMENU Class研修	GIGA校内研修 推進リーダー	
5月	・新たな授業づくり研修 ・タブレット端末を活用した授業についての情報交流	GIGA校内研修 推進リーダー	
6月	・「1人1台端末を活用した体育科の授業づくり」 講師:石川県教員総合研修センター指導主事	GIGA校内研修 推進リーダー	
7月	・タブレット端末を活用した授業についての情報交流	GIGA校内研修 推進リーダー	
中間目標 <ul style="list-style-type: none"> ・GIGAスクール構想実現についての趣旨を理解し、全教員が同じ共通理解のもと、タブレット端末を活用した授業に取り組んでいる ・全教員が基礎的的操作技能を習得し、授業で使えるようにする 			
8月	・「1人1台端末を活用した算数科の授業づくり」 講師:石川県教員総合研修センター指導主事 →大雨による浸水被害で急遽中止	GIGA校内研修 推進リーダー	
9月	・「音楽科の授業におけるタブレット端末の活用について」 講師:石川県教員総合研修センター指導主事	GIGA校内研修 推進リーダー	
10月	・「社会科の授業におけるタブレット端末の活用について」 講師:石川県教員総合研修センター指導主事	GIGA校内研修 推進リーダー	
11月	「ハイブリッド型配信授業についての研修」 「Qubenaの活用促進について」	GIGA校内研修 推進リーダー	
12月	「冬休みにおけるタブレット端末の学習課題について」 ・タブレット端末を活用した授業についての情報交流	GIGA校内研修 推進リーダー	
中間目標 <ul style="list-style-type: none"> ・教科の学習で各クラス1日に1~2回は、タブレット端末を活用した授業 ・授業以外の時間にも、タブレット端末を活用している ・デジタル教材を教員間で共有し、授業等で活用している 			
1月	・タブレット端末を活用した授業についての情報交流 ・「小中連携 タブレット端末活用のための学年別スキル表の作成」 ・MEXCBT及びQubena活用研修	GIGA校内研修 推進リーダー 主幹教諭	
2月	・「情報モラルの育成について」 ・「小中連携 タブレット端末活用のための学年別スキル表の作成」 ・「ICT活用による授業実践について」	GIGA校内研修 推進リーダー 主幹教諭	
3月	「今年度の成果と課題」「次年度に向けて」	GIGA校内研修 推進リーダー	
目標「令和4年度末にめざすICTを活用した学びの姿」			
【児童】 <ul style="list-style-type: none"> ・1人1台端末を目的に応じて、自在に扱うことができる ・1人1台端末を使うことのよさを理解し、進んで活用することができる 【教員】 <ul style="list-style-type: none"> ・ICTを活用した授業を全員が行うことができる 例えば、 <ul style="list-style-type: none"> ○理科の観察・実験は、端末の映像で記録する ○社会科では資料を端末で提示する ○国語科では、自分の考えの根拠となった叙述を端末上で示す ・教科の学習で各クラス1日に1~2回は、タブレット端末を活用した授業を行うことができる ・授業で積極的に活用することはもちろん、授業以外の時間、例えばスキルタイムなどでも、タブレット端末を活用したドリル学習を実施する(ペーパーとのバランスを考慮) ・課題の配付・回収などもタブレット端末を用いて行うことができる ・デジタル教材を教員間で共有したり、授業ではタブレット端末を使って児童に共有したりすることで、授業準備や授業中の負担を軽減することができる 			目指す姿が具体的に示されている。

校内で研鑽することが難しい教科については、GIGA出前サポートを利用し、教科の学びを深める取組を実施している。

小中連携の視点で研修を実施している。

成果

今年度は、昨年度よりも教科の幅を広げ、体育科や社会科、音楽科におけるタブレット端末の活用に関する校内研修を行い、授業実践に生かすことができた。また、GIGA推進委員会における取組の紹介や各学年における情報交換を通して、昨年度以上のタブレット端末の活用実践を進めることができた。そして、低学年段階からの積極的な活用を進め、発表ノートやパワーポイントを用いてプレゼンを行う機会ももつことができた。タイピング技能も向上している。そのほか、家庭学習では、Qubenaを活用し、個々の児童に合ったレベルの課題を出すことができた。Qubenaの操作にも慣れ、一人一人の学習レベルに合わせた復習ができたことで、基礎基本の定着につながった。

課題

タブレットや充電器の管理については、これまでも検討を重ね改善をしてきたが、まだ使い勝手がよくないとの意見がある。また、児童にどう使わせるかの他に、教師用タブレットの有効な使い方についての研修もあるとよいとの声も聞かれたので、来年度の研修内容に生かしていきたい。さらに、4年生以上ではQubenaを活用し、家庭学習の充実を図ってきたが、低学年では家庭学習の課題内容について検討する必要がある。そのほか、他校で実践されていた児童のタイピング検定や終礼時に短時間で各学年の取組の紹介をするなどといった事例を参考にしながら、来年度のGIGA研修をさらに充実させていきたい。